

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 27 日

熊 本 県 知 事 殿

提出者
住所 熊本県荒尾市宮内字下山下902
氏名 平井精密工業株式会社熊本事業所
事業所長 品川 英雄
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 (0968) - 62-0311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の10項の規定に基づき、令和 4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	平井精密工業株式会社 熊本事業所
事業場の所在地	熊本県荒尾市宮内字下山下902
事業の種類	電気機械器具製造業2779
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで

産業廃棄物処理計画における目標値

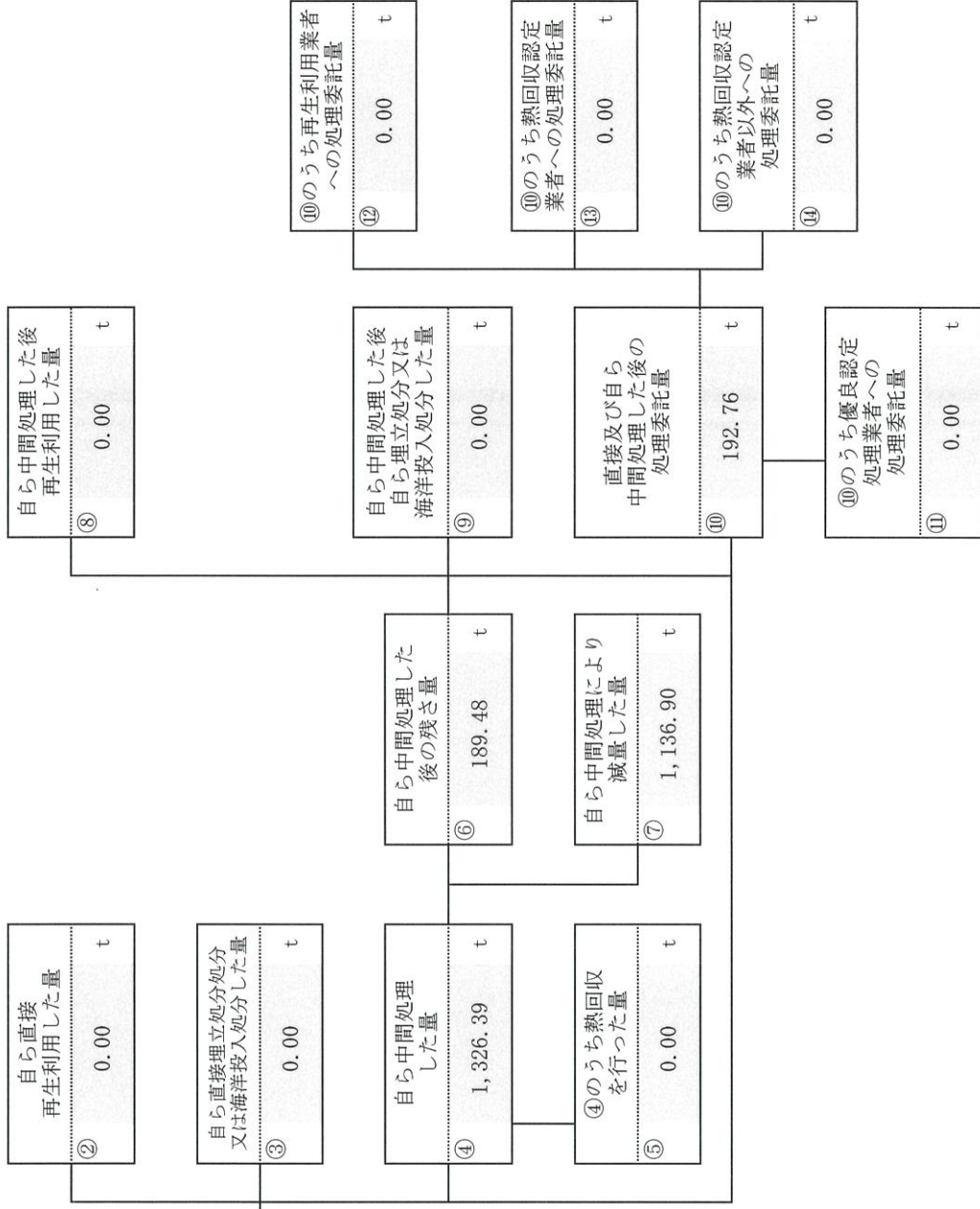
項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙参照 t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立て処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 汚泥 (金属を含むもの))

不要物等発生量		有償物量	
		排出量	
		①	192.76 t
項目	実績値		
①排出量	192.76 t		
②+③自ら再生利用を行った量	0.00 t		
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t		
⑦自ら中間処理により減量した量	1,136.90 t		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t		
⑩全処理委託量	192.76 t		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t		
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t		



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

廃油

)

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 0.87 t

② 自ら直接
再生利用した量
0.00 t

③ 自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量
0.00 t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用した量
0.00 t

項目	実績値
①排出量	0.87 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.87 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00 t

④ 自ら中間処理
した量
0.00 t

⑤ ④のうち熱回収
を行った量
0.00 t

⑥ 自ら中間処理した
後の残さ量
0.00 t

⑦ 自ら中間処理により
減量した量
0.00 t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量
⑫ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量
⑭ 0.00 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪ 0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

廃酸

)

不要物等発生量		有償物量	
排出量		排出量	
①	7.25 t	①	7.25 t
② 自ら直接再生利用した量		② 自ら直接再生利用した量	
②	0.00 t	②	0.00 t
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
③	0.00 t	③	0.00 t
④ 自ら中間処理した量		④ 自ら中間処理した量	
④	0.00 t	④	0.00 t
⑤ ④のうち熱回収を行った量		⑤ ④のうち熱回収を行った量	
⑤	0.00 t	⑤	0.00 t
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量		⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	
⑥	0.00 t	⑥	0.00 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量		⑦ 自ら中間処理により減量した量	
⑦	0.00 t	⑦	0.00 t
⑧ ③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		⑧ ③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑧	0.00 t	⑧	0.00 t
⑨ ④+⑤自ら再生利用を行った量		⑨ ④+⑤自ら再生利用を行った量	
⑨	0.00 t	⑨	0.00 t
⑩ ④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨の合計		⑩ ④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨の合計	
⑩	0.00 t	⑩	0.00 t
⑪ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑪ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑪	0.00 t	⑪	0.00 t
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量		⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	0.00 t	⑫	0.00 t
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量		⑬ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量	
⑬	0.00 t	⑬	0.00 t
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量		⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量	
⑭	0.00 t	⑭	0.00 t
⑮ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量		⑮ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量	
⑮	0.00 t	⑮	0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

廃アルカリ

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

117.21 t

② 自ら直接
再生利用した量

0.00 t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00 t

③ 自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

0.00 t

実績値

①排出量

117.21 t

②+⑧自ら再生利用を行った量

0.00 t

⑤自ら熱回収を行った量

0.00 t

⑦自ら中間処理により減量した量

0.00 t

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

0.00 t

⑩全処理委託量

117.21 t

⑪優良認定処理業者への処理委託量

0.00 t

⑫再生利用業者への処理委託量

0.00 t

⑬熱回収認定業者への処理委託量

0.00 t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量

0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

廃プラ

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

16.51 t

② 自ら直接
再生利用した量

0.00 t

③ 自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

0.00 t

④ 自ら中間処理
した量

0.00 t

⑥ 自ら中間処理した
後の残さ量

0.00 t

⑤ ④のうち熱回収
を行った量

0.00 t

⑦ 自ら中間処理により
減量した量

0.00 t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00 t

⑨ 自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00 t

⑩ 直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

16.51 t

⑪ ⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.00 t

⑫ ⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

0.00 t

⑬ ⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.00 t

⑭ ⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

0.00 t

実績値

①排出量

16.51 t

②+⑧自ら再生利用を行った量

0.00 t

⑤自ら熱回収を行った量

0.00 t

⑦自ら中間処理により減量した量

0.00 t

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

0.00 t

⑩全処理委託量

16.51 t

⑪優良認定処理業者への処理委託量

0.00 t

⑫再生利用業者への処理委託量

0.00 t

⑬熱回収認定業者への処理委託量

0.00 t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量

0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

廃蛍光灯

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

0.00 t

② 自ら直接
再生利用した量

②

0.00 t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

0.00 t

③ 自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③

0.00 t

項目 実績値

①排出量

0.00 t

②+⑧自ら再生利用を行った量

0.00 t

⑤自ら熱回収を行った量

0.00 t

⑦自ら中間処理により減量した量

0.00 t

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

0.00 t

⑩全処理委託量

0.00 t

⑪優良認定処理業者への処理委託量

0.00 t

⑫再生利用業者への処理委託量

0.00 t

⑬熱回収認定業者への処理委託量

0.00 t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量

0.00 t

④ 自ら中間処理
した量

④ 0.00 t

⑥ 自ら中間処理した後
の残さ量

⑥ 0.00 t

⑦ 自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0.00 t

⑩ 直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 0.00 t

⑬ ⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ 0.00 t

⑪ ⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0.00 t

⑭ ⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ 0.00 t

⑫ ⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

金属くず

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

0.00

t

② 自ら直接
再生利用した量

0.00

t

③ 自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

0.00

t

項目 実績値

①排出量

0.00

t

②+⑧自ら再生利用を行った量

0.00

t

⑤自ら熱回収を行った量

0.00

t

⑦自ら中間処理により減量した量

0.00

t

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

0.00

t

⑩全処理委託量

0.00

t

⑪優良認定処理業者への処理委託量

0.00

t

⑫再生利用業者への処理委託量

0.00

t

⑬熱回収認定業者への処理委託量

0.00

t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量

0.00

t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00

t

⑨ 自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

t

⑩ 直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

0.00

t

⑪ ⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.00

t

⑫ ⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

0.00

t

⑬ ⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.00

t

⑭ ⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

0.00

t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

木くず

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

5.03 t

② 自ら直接
再生利用した量

0.00 t

③ 自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

0.00 t

④ 自ら中間処理
した量

0.00 t

⑤ ④のうち熱回収
を行った量

0.00 t

⑥ 自ら中間処理した
後の残さ量

0.00 t

⑦ 自ら中間処理により
減量した量

0.00 t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00 t

⑨ 自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00 t

⑩ 直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

5.03 t

⑪ ⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.00 t

⑫ ⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

0.00 t

⑬ ⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.00 t

⑭ ⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

0.00 t

項目	実績値
①排出量	5.03 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	5.03 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

廃プラスチック)

有償物量

1.475

不要物等発生量

排出量

① 1.67 t

② 自ら直接
再生利用した量

0.00 t

③ 自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

0.00 t

④ 自ら中間処理
した量

0.00 t

⑤ ④のうち熱回収
を行った量

0.00 t

⑥ 自ら中間処理した
後の残さ量

0.00 t

⑦ 自ら中間処理により
減量した量

0.00 t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00 t

⑨ 自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00 t

⑩ 直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

1.67 t

⑪ ⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.00 t

⑫ ⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

1.67 t

⑬ ⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.00 t

⑭ ⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

0.00 t

実績値

①排出量 1.67 t

②+⑧自ら再生利用を行った量 0.00 t

⑤自ら熱回収を行った量 0.00 t

⑦自ら中間処理により減量した量 0.00 t

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量 0.00 t

⑩全処理委託量 1.67 t

⑪優良認定処理業者への処理委託量 0.00 t

⑫再生利用業者への処理委託量 1.67 t

⑬熱回収認定業者への処理委託量 0.00 t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量 0.00 t

令和5年度 産業廃棄物の処理状況

産業廃棄物の種類		令和5年度発生量t		令和5年度排出量t	
		目標	実績	目標	実績
汚泥(産廃)	汚泥	1,299.860	1,326.388	185.694	189.484
	活性炭	0.500	3.275	0.500	3.275
	印刷レジスト付着空缶	0.039	0.000	0.039	0.000
	DFR現像液(汚泥)	0.000	0.000	0.000	0.000
汚泥の合計		1,300.399	1,329.663	186.234	192.759
廃油(産廃)	コンプレッサードレン廃液	0.227	0.559	0.227	0.559
	真空ポンプ廃油	0.206	0.215	0.206	0.215
	廃油空缶	0.200	0.013	0.200	0.013
	プチセロ	0.000	0.000	0.000	0.000
	電着レジスト溶け込み品	0.400	0.000	0.400	0.000
油付着ウエス		0.200	0.080	0.200	0.080
廃油の合計		1.233	0.867	1.233	0.867
廃酸(産廃)	定着廃液(LPP)	7.105	7.250	7.105	7.250
	廃酸	0.000	0.000	0.000	0.000
廃酸の合計		7.105	7.250	7.105	7.250
廃アルカリ(産廃)	DFR現像廃液	118.384	106.680	118.384	106.680
	アルカリ脱脂廃液(メッキ)	7.000	3.827	7.000	3.827
	現像廃液(LPP)	6.566	6.700	6.566	6.700
	廃アルカリ	0.000	0.000	0.000	0.000
廃アルカリの合計		131.950	117.207	131.950	117.207
廃プラ(産廃)	イオン交換樹脂	4.200	1.740	4.200	1.740
	レジスト空缶	0.274	0.140	0.274	0.140
	廃材類	11.887	10.170	11.887	10.170
	廃プラ(塩ビ類)	0.921	2.520	0.921	2.520
	廃棄装置類	2.097	2.000	2.097	0.000
	フィルムパターン屑	2.200	1.466	0.000	0.000
	ドライフィルムカス	2.078	1.940	2.078	1.940
	廃プラ(金属複合品)	0.666	0.000	0.666	0.000
	廃プラ(OA機器)	0.363	0.000	0.363	0.000
	廃プラの合計	24.687	19.976	22.487	16.510
廃ガラス屑(産廃)	ガラスパターンくず	2.606	0.000	2.606	0.000
	ハイキュアランプ・露光ランプ	0.200	0.000	0.200	0.000
廃ガラスの合計		2.806	0.000	2.806	0.000
廃蛍光灯	蛍光灯	0.000	0.000	0.000	0.000
廃蛍光灯の合計		0.000	0.000	0.000	0.000
金属くず	廃乾電池	0.000	0.000	0.000	0.000
廃金属屑の合計		0.000	0.000	0.000	0.000
廃木屑	木屑	4.929	5.030	4.929	5.030
廃木屑の合計		4.929	5.030	4.929	5.030
廃プラ	廃プラ	3.661	3.145	1.637	1.670
廃プラの合計		3.661	3.145	1.637	1.670
産業廃棄物の合計		1,476.771	1,483.138	358.380	341.293

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。